

「リレーションシップバンキングの機能強化策としての地域貢献のあり方」  
(地域金融戦略委員会報告書) について

平成16年3月18日  
社団法人 第二地方銀行協会

当協会の地域金融戦略委員会(昨年4月設置、委員行17行の役員で構成)では、①地域金融機関に対し、地域経済の活性化に向けた積極的な役割が期待されていること、②企業の社会的責任に対する関心の高まりがみられること等を踏まえ、改めて地域貢献の内容、質に対する十分な検証を行い、健全性・収益性の向上につながる地域貢献のあり方を検討することが必要であるとの考え方の下に、昨年4月以降、リレーションシップバンキングの機能強化策としての地域貢献のあり方について検討してまいりましたが、今般、報告書を取りまとめました。

報告書は、「地域金融機関における地域貢献のあり方」と「地域経済活性化と地域金融機関の役割」の2部構成となっており、第1部では、地域貢献への取り組みを強化する意義とその背景、ならびに地域貢献の問題点と取り組みを見直すうえでの視点を整理したうえで、地域金融機関における地域貢献のあり方について、3つの基本原則を示し、本業を通じた地域貢献および本業以外の地域貢献(社会貢献活動)のあり方をそれぞれ説明しております。また、第2部では、地域金融機関に対し、地域経済活性化に向けた取り組みが期待されている状況を踏まえ、地域経済活性化における地域金融機関の役割について整理しております。

今後、地域金融機関が地域貢献への取り組みをより一層強化することにより、地域経済の持続的な発展はもとより、リレーションシップバンキングの長期にわたる持続可能性が確保されるものと考えます。

以上

**【本件に関するお問合せ先】**

企画部：千葉、河合、浦野

Tel：03-3262-2183